

使える英語プロジェクト事業

すらすらリスト 活用マニュアル

【小学校編】

「英語を使うなにわっ子」育成プログラム

平成23年7月21日(木)

「すらすら（表現確認）リスト」の活用目的

児童	指導者
<ul style="list-style-type: none"> 単元で学ぶ内容が明確になる。 学習の理解の程度がわかり、学習意欲の向上につなげることができる。 つまづいているところを確認し、復習することができる。 授業以外でも主体的に学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習状況を把握することができる。 到達目標に対し、何をどのように教えればよいのかの指標となる。 目標に対する達成度合いを測定することで、授業改善につなげることができる。

すらすらリストの活用方法

欄と 欄のあいだ（波線部分）で山折りをする。

すらすらリスト（英語ノート1用）
～授業で使った表現を確認しましょう～

		学年		5年 組 番		参考			
		名前							
単元	番号	<英語での表現>	① 英語の意味がわかる	② 相手が使った英語の意味がわかった	③ 英語で伝えることができる	④ 相手に英語で伝えることができた	<日本語での表現>	番号	単元
Lesson 1 世界の「こんにちは」を知ろう	1	Hello. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	こんにちは。	1	Lesson 1 世界の「こんにちは」を知ろう
	2	What's your name? 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	あなたの名前は何かですか。	2	
	3	My name is Ken. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	私の名前は健です。	3	
	4	Nice to meet you. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	はじめまして。	4	
	5	Nice to meet you, too. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	こちらこそ、はじめまして。	5	
Lesson 2 ジェスチャーをしよう	6	How are you? 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご機嫌いかがですか。	6	Lesson 2 ジェスチャーをしよう
	7	I'm fine. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	元気です。	7	
	8	I'm happy. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	うれしいです。	8	
	9	I'm hungry. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	お腹がすいています。	9	
	10	I'm sleepy. 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	眠いです。	10	

【表現の理解】を自己評価。 と を活用
1つの単元が終わるごとに、授業の最後の5分程度で、児童に振り返らせる。
 <英語での表現> 欄の英語の意味がわかるかをチェックする
 <日本語での表現> 欄の日本語を英語で表現することができるかをチェックする。

【表現の活用】を自己評価。 と を活用
いくつかの単元で学んだ表現を使い、それらを活用する場面を設定し、活動させる。
 相手が使った英語の意味や内容がわかったかをチェックする。
 相手に英語で伝えることができたかをチェックする。

(活用の工夫)

Lessonごとのシート、携帯用、教室掲示用、ノート添付用、家庭学習用など、さまざまな大きさのリストを用意するなどの工夫が考えられます。また、年間を通して持てるような工夫が必要です。

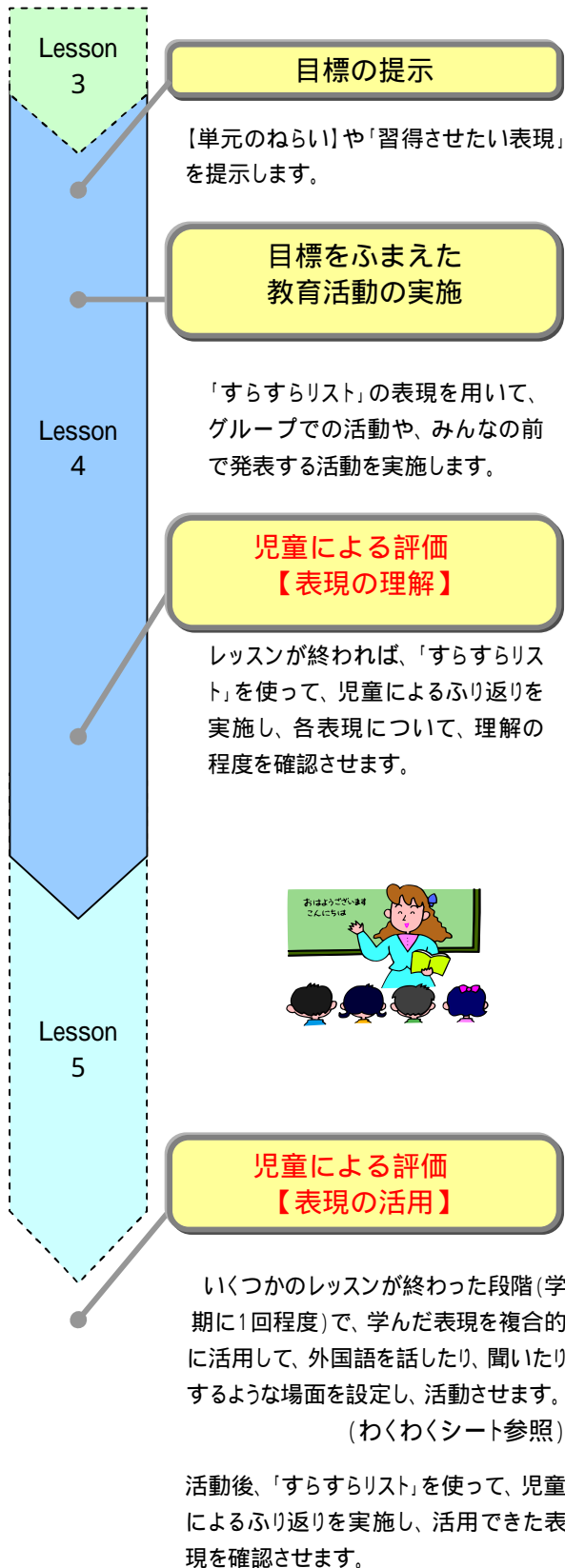
(効果の検証)

自己評価後、すらすらリストを集めて、子どもの理解度や定着度を把握することが大切です。また、すらすらリストを使った定量的な効果検証にも取り組んでいただきます。

「すらすら（表現確認）リスト」活用の流れ

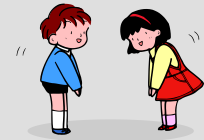
授業の流れ

すらすらリスト活用方法



「すらすらリスト」の Lesson 4 の日本語を見せ、この表現を英語で言えることや、英語で言われたときに、その意味がわかることが具体的な目標になることを知らせる。

具体的な活動は「英語を使うなにわっ子」育成プログラム(案)p12~20を参照



< 英語での表現 > の部分をおもてにする。
【 英語の意味がわかる】を自己評価
 英語を英語教育支援員または、日本人教師が読む。児童はその英語の意味を考え、正しければ、にチェックを入れる。

< 日本語での表現 > の部分をおもてにする。
【 英語で伝えることができる】を自己評価
 日本語を日本人教師が読む。児童は英語での表現を考え、正しければ、にチェックを入れる。

< 英語での表現 > の部分をおもてにする。
【 相手の話した英語を理解できた】を自己評価
 活動の中で、相手が話した英語で、その意味や内容がわかれば、にチェックを入れる。

< 日本語での表現 > の部分をおもてにする。
【 相手に英語で伝えることができた】を自己評価
 活動の中で活用できた表現があれば、にチェックを入れる。

評価の結果を踏まえ、授業改善や指導計画の見直しを行います。
 また、理解が不十分な児童に対して、個別の指導を実施するなど、適切なフォローをします。

わくわくシート〔初めて会った外国の人と会話するとき〕

「使える英語」 わくわくシート
 場面1:〔初めて会った外国の人と会話するとき〕 Lesson1・2・4・5
 ■ どんな英語を使って会話ができるかな？

実際にグループやクラスで活動をさせる。

（場面）
 あなたの学校での外国語活動に時間に、新しく、ALT の先生がやってきました。
 これまでに学んだ表現を使って、まずあいさつをし、自分の名前や、好きなもの、きらいなもの（食べ物やスポーツ）を書き、自己紹介をしましょう。

（話す内容）〈日本語で書く〉

- ・
- ・
- ・

自分が話したいことを日本語で書く。

■ 実際に英語を使って会話してみましょう

（話したこと）〈日本語で書く〉

（聞いたこと）〈日本語で書く〉

活動後に、自分が話せたことを日本語で書く。

活動後に、相手の話で聞き取れたことを日本語で書く。

本事業における評価の観点及び趣旨

学習指導要領及び本事業の目標や具体的な活動等を踏まえ、【外国語表現への慣れ親しみ】を（伝える）（わかる）の2つの観点にわけて設定し、その評価方法を研究する。

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現への慣れ親しみ		言語や文化に対する気付き
コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	（伝える） 外国語で、自分の思いなどを伝える。	（わかる） 外国語を聞いて、その内容がわかる。	外国語を用いた体験的なコミュニケーション活動を通して、言葉の面白さや豊かさ、多様なものの見方や考え方があることなどに気付いている。

〔参考〕22文科初第1号(平成22年5月11日付)通知(別紙5)各教科等、各学年等の評価の観点等及びその趣旨)

【外国語表現への慣れ親しみ】活動で用いる外国語を聞いたり話したりしながら、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。